



平成 30 年 1 月 26 日

各 位

会 社 名 三菱瓦斯化学株式会社
代表者名 代表取締役社長 倉井 敏磨
(コード番号: 4182 東証第一部)
問合せ先 広報 IR 部長 西川 伸起
(Tel : 03-3283-5041)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期第 3 四半期において、下記のとおり、特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

当社は、連結子会社である MGC Montney Holdings Ltd. (以下「MML 社」)を通じて、JAPEX Montney Ltd. (石油資源開発株式会社の子会社、以下「JML 社」)へ 10%の出資をしております。また、当社は、JML 社を通じて、カナダ ブリティッシュ・コロンビア州のシェールガス開発・生産プロジェクト (以下「上流事業」)に参画することで、全体の 1%にあたる持分を保有しております。

上流事業で生産するシェールガスの LNG (液化天然ガス) 化の検討を進めていた「Pacific NorthWest LNG プロジェクト」 (以下「PNW 事業」)の事業化取りやめ決定(*1)を受け、PNW 事業を前提としない上流事業として開発計画を見直した結果、JML 社で現在計上している事業用資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額することといたしました。

JML 社における資産の減額にともない、同社株式の実質価額が著しく下落したことなどにより、平成 30 年 3 月期第 3 四半期連結決算において、MML 社が保有している JML 社株式にかかる投資有価証券評価損など約 90 億円を特別損失に計上する見込みとなりました。

また、平成 30 年 3 月期第 3 四半期個別決算においては、当社が保有している MML 株式にかかる関係会社株式評価損など約 102 億円を特別損失に計上する見込みとなりました。

2. 今後の見通しについて

上記の各特別損失を含む平成 30 年 3 月期通期業績予想につきましては、現在精査中であり、平成 30 年 2 月 6 日に予定する平成 30 年 3 月期第 3 四半期決算発表において、必要があれば併せてお知らせいたします。

注) *1 : 平成 29 年 7 月 26 日当社プレスリリース「カナダ ブリティッシュ・コロンビア州におけるシェールガス・LNG 液化プロジェクトの一部取りやめについて」参照

以 上